

ゴルフ・通訳コーチからのメッセージ

こんにちは、東京理科大学のK・Tです。私は中学・高校時代6年間ゴルフ部に所属し、その中で、中三夏、高一夏、高一春の計3回、オーストラリアのゴールドコーストにある、今回のプログラムでも利用するRoyal Pinesで行われた、1週間～2週間程度のゴルフレッスンに参加しました。そのご縁があり、今回のプログラムにおいて、通訳コーチを務めさせていただくことになりました。

ゴールドコーストは日本人にも人気の観光スポットで、治安も良く、すごしやすい場所です。また、南半球のオーストラリアの3月は暖かく、湿度も高くないのでとてもゴルフ向きの気候だと思います。そして私もレッスンを受けたRoyal Pinesは、広々として美しい上に、初級者～上級者まで幅広く楽しめるコースで、国際的なプロのゴルフの試合でも使用されています。

また、もう一つの会場であるKDVスポーツセンターは2年前に出来たばかりの施設で、「トラックマン」などの最新の練習機器が揃っています。その2つの施設を使い分ける、言わば「いいとこ取り」の最高の環境でのプログラムになっています。

しかし、ゴールドコーストでゴルフをする最大の魅力はコーチとその指導法です。私が中高時代にレッスンを受けたとき、その革新的な指導法に感激しました。日本の部活では、ひたすら繰り返し体に染み込ませ、細かい技術の練習などばかりしていました。しかし、ゴールドコーストに来てから、一から指摘され、さらに「なぜその形がいいのか」「どこがどう違うから、具体的にどのような練習をすればいいのか」などを大切にされた練習になりました。

また日本ではあまり教えてこられなかった、コース上での作戦や正しいメンタルの持ち方など、技術だけではなく精神的なものも教えていただきました。それ以降は、ただひたすら繰り返すのではなく、一打一打しっかり考える質の高い練習をすることができ、ゴルフも格段と上達しました。

是非皆さんにも同じ感動を味わっていただきたいです。参加者お一人お一人にとって魅力的なプログラムになるよう、私も精一杯サポートさせていただきます。